

報道関係者各位

ニュースリリース

第 37 回電波功績賞「電波産業会会長表彰」を受賞

- スプーフィング対策機能を備えた GNSS 受信装置の開発が、電波の有効利用への貢献として評価 -

古野電気株式会社(本社:兵庫県西宮市、代表取締役社長執行役員:古野幸男、以下、当社)は、このたび一般社団法人電波産業会(ARIB)が主催する第 37 回電波功績賞において、「スプーフィング対策機能を備えた GNSS 受信装置の開発」が評価され、電波産業会会長表彰を受賞しました。



表彰式後の記念撮影の様子(提供:一般社団法人 電波産業会)

電波功績賞は、電波の有効かつ適正な利用の推進に特別な功績をあげた個人または団体を表彰する制度です。今回受賞した技術は、GNSS(全球測位衛星システム)へのなりすまし攻撃であるスプーフィングを検知・排除する機能を備えた受信装置に関するものです。受信機内部に保持する高精度な時刻情報を基に各 GNSS 信号の受信時刻を予測し、異常な信号を識別・排除することで高い信頼性を実現しています。

本技術は測位用途に加え、5G 基地局や放送局における基準時刻供給の確実性向上にも貢献しており、電波の有効利用と通信・放送インフラの安定運用への寄与が高く評価されました。

【功績名称】スプーフィング対策機能を備えた GNSS 受信装置の開発

【受 賞 者】古野電気株式会社 システム機器事業部 開発部 開発 2 課 主任技師 小和田 真也

当社は今回の受賞を励みとして、今後も GNSS 技術の発展と、社会インフラの安全・安心を支える製品・サービスの提供を通じて、電波の有効利用に貢献してまいります。

第 37 回電波功績賞の詳細につきましては以下をご参照ください。

一般社団法人 電波産業会「第 37 回電波功績賞の表彰を実施」

<https://www.arib.or.jp/image/osirase/news/1503.pdf>

以 上